

平成30年度 第2回 御殿場市中小企業振興推進会議 議事概要

平成30年11月28日開催 14:00～15:00

御殿場市役所東館202会議室

※委員10名出席（全11名）

1 開会 （全体進行：御殿場市商工振興課長）

2 議事

(1) 各団体の中小企業関連事業について…資料2-1、2-2、2-3、2-4、2-5

（説明：商工会、中央会、金融協会、観光協会の順に各事業について説明
農協の事業については農協欠席のため、事務局で説明）

（質疑等）

芹澤委員長 創業の融資なんかは、どの制度も利用できるのか。

事務局 可能であると思う。

芹澤委員長 あちこちに相談いけばどこでも融資してくれるんじゃないかと思ってしまうが。

小野委員 今、神奈川県と静岡県と比較したときに、静岡県の顧客は金利にシビア。低金利でないとお金を運用してもらえない。全国の地銀の半分以上が赤字なのは、低金利が続いているから。ある程度制度化するためにも、国、県、市でやっている制度融資をお客さんに紹介することも多い。経営力向上計画で資金調達をした場合、税制優遇措置が受けられる。どこもやっていることは同じかもしれないが、こういう制度があると活用しやすい。

村松委員 この会議を開いた意義は、横の情報共有で非常にいいと思う。借りる人からするといろいろ選択肢はあった方がいい。この場だけでなく、借りる人、創業する人、技術革新したい人に、如何に情報提供するかを、これから市が考えなければいけないところ。中央会に伺いたいが、UIJ ターンの支援というのは行っているか。

矢部委員 やっている。今年度、県から予算をもらって、大学に向いて県内の中小企業コーナーを設けている。どこでもやっていることで、中央会独自の事業といえるかは微妙だが。都心から学生を引っ張ってくるために、バスを用

意してイベントに連れてくるということも行っている。

芹澤委員長 人材確保について、外国人実習生受入の協同組合という話があったが、今建設業は人材不足で、外国人を受け入れたい場合、この組合に依頼すれば可能なのか。

矢部委員 静岡県の場合は建設というよりも、需要が多いのは介護。建設業の方が、どこかの協同組合に入ってというのは可。ただ協同組合の事務局の力関係というか、中国なり東南アジアからいかにいい人材を引っ張ってくるかはその力量が問われる。都心の協同組合が年間何千人を加盟する企業に送り込んでいる実績はある。何千人の中の何%かは逃げてしまうという問題はある。ただそれは日本人も同じだが、技能実習生の場合は社会問題化しやすい。「富士の麓御殿場人材協同組合」は、介護やサービス業の若手経営者で、これから事業を伸ばすためには国内の人材を求めても厳しいという事で外国人技能実習生の受入の準備をしている。

勝又委員 静岡県は人材が県外に流出してしまうことが懸念されているが、インターンシップの促進の実績はどうか。

矢部委員 この事業は今年始めた事業なので、実績は年度末にならないと出ない。ただ効果測定はどのようにするかが非常に難しい。沼津工専の地元就職率は20数%。あとはみんな東京に行ってしまう。ただ沼津工専の学生がみんな地元かというところでもない。将来静岡に戻ってきたいという意向は5割くらいある。働き口としても魅力は確かに首都圏にあるが、将来戻ってきたいという意向があるのも確か。地元の企業がPRをすることは大事。聞いたこともない企業に学生はいかない。

芹澤委員長 御殿場出身で御殿場就職した場合に採用した企業に何かあればもっと採用する率が上がるのでは。商工会で今年2名募集して、1人は御高の生徒。高卒は今まで使ったことがなかったが、これから長く働いてもらえるということで採用した。もう一人は大学生。地元の人材を採用した企業に何か+αがあれば。

村松委員 雇用促進補助金というのはある。市内に定住をする、Uターンで帰ってくるということに主眼を置いたものはない。確かに課題であり、国の方でも動きがあるようだ。

大川副委員長 雇用対策協議会に昨年出させてもらっていたが、中央会がやっているインターンシップ制度に通じるものもある。御殿場に戻ってくる仕組みができれば。名前の聞いたことの無い会社というが、ほぼ中小企業は該当してしまう。中小企業は何しても人が来ない。同友会は同友会祭りで職業体験をしてもらい、小中学生に少しでも会社を覚えてもらえるように努力している。小中学校ではインターンシップのようなものはやっているか。

勝亦委員 中学2年生で職業体験をやっている。

大川副委員長 体験先を先生が知らなかったり、企業側も探していることを知らない。受け入れる中小企業は市内にもたくさんあるはずだが、連携が取れていないと感じる。

勝亦委員 教員も詳しくはないので、どうしても名前が知れているところになってしまっている。体験場所を探すのにも苦労している。

芹澤委員長 それは各高校の就職担当の先生も言っていた。南高でも何%かは就職する生徒がいるみたいだが、職業体験する場所がなかなかないようだ。

大川副委員長 同友会で各学校回ろうかという話も出ている。

芹澤委員長 教育委員会からも情報提供できる。

勝亦委員 学校現場では、キャリア教育を推進している。中学1年生で職業調べ、中学2年生で2、3日実際の現場に出て職業体験をするということをやっている。生徒はかなり刺激を受けるようだ。仕事の大変さも分かるし、喜びも分かる。これからも積極的に行っていきたいと考えているので、体験場所を紹介していただけるとありがたい。

吉井委員 労福協としては、中小企業関連事業というのはないが、必要な労働環境ということでベネフィ駿東を紹介させていただきたい。マイナビが2019年卒の大学生に調査した結果によると、企業を選ぶときに重視するポイントの1位は「福利厚生制度が充実していること」だった。「会社の雰囲気」、「経営の安定性」を抜いて1位。ベネフィ駿東は福利厚生制度の格差を解消するため設置されている。中小企業の皆さんにはベネフィ加入していただ

いて、こういう福利厚生が受けられるとPRしてもらえれば。

芹澤委員長 女性には結構人気があるようだ。

吉井委員 使っている方はかなり使っている。積極的に使えばかなりお得になる。

大川副委員長 昔は事務所が駒門にあったよかったです。

芹澤委員長 今の訓練センターは遠い。

吉井委員 利用の申請はインターネットできる。

事務局 裾野、長泉、小山、御殿場の広域の中間ということなので場所かと。

(2) 今後の検討課題について

(説明：事務局)

(質疑等)

芹澤委員長 農協では金融の支援はないのか。

事務局 今回提出したものはこの通りで、かなり狭いジャンルのもの。

芹澤委員長 農業者が事業起こすときの支援などはないか。

村松委員 確かあったと思う。農協というより東部農林事務所。就農に関して。

芹澤委員長 この次にはまとめた課題が出てくるということか。

事務局 意見シートで出していただいた意見をまとめて提示する。

事務局 今日このテーマでやろうというところまで出してもらわなくてもいい。意見シートで提出してもらいたい。

芹澤委員長 観光協会のブランド商品開発に対しては、市の補助金はいくら出てるか。

事務局 40万円ほど。

芹澤委員長 それもいいが、工業部会でも新商品開発などががんばっているところもある。そういうところを対象とした補助金などはないか。

事務局 市ではない。国などではあるかもしれない。

事務局 先端設備を導入し、一定の基準を満たした場合に固定資産税がゼロになるというものはある。

芹澤委員長 青年会議所は企業の代表は何人くらいいるか。

戸栗委員 9割くらいはそう。現役が38人いる中で30人ほど。

3 情報提供

(1) 静岡英和学院大学による空き店舗実態調査…資料 2-7

(2) 生産性向上特別措置法に関する状況について…資料 2-8

(説明：事務局)

4 事務連絡

- ・ 次回開催日時について 2/14 (木) 14:00～ 201 会議室

5 閉会